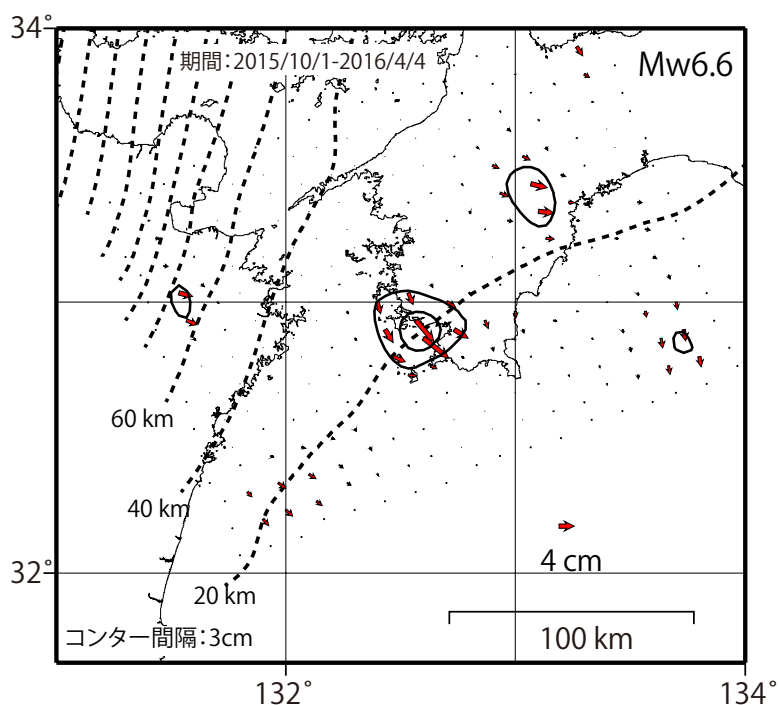


推定されたプレート境界面上の滑り分布 (1)

フィリピン海プレートと陸側プレートの境界で最大約7cmの滑りが推定された。

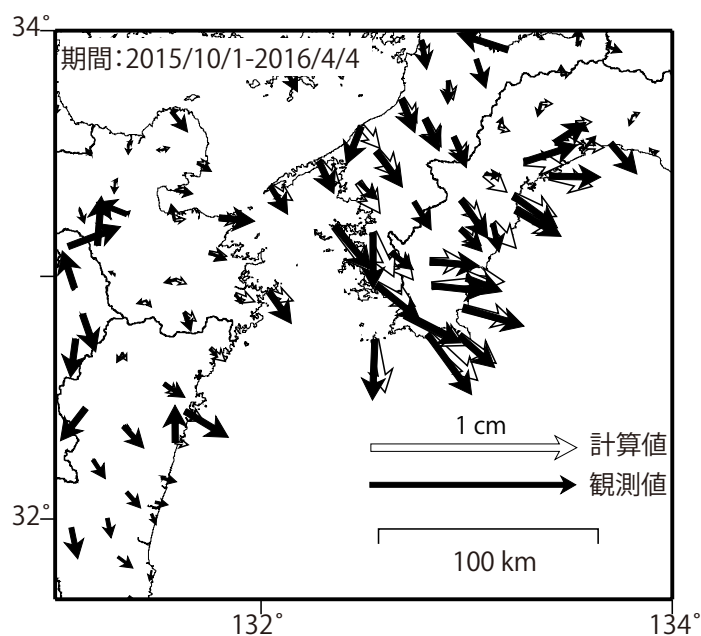
非定常地殻変動から推定されるプレート境界面上の滑り分布



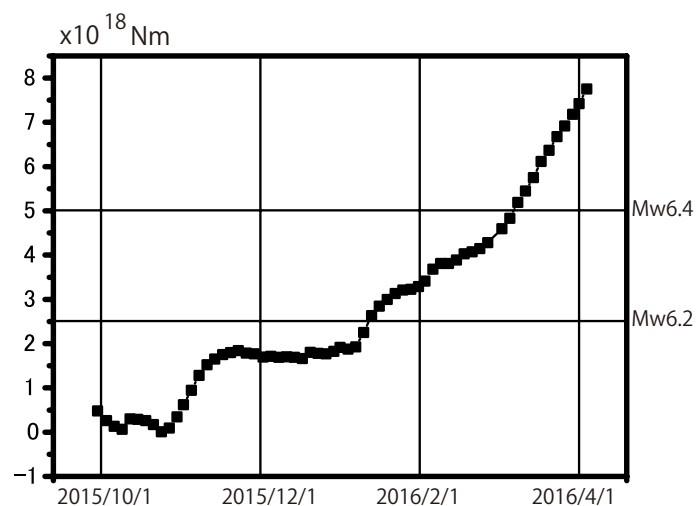
- ・ 時間依存のインバージョンによる。
- ・ 赤矢印は陸側プレートのフィリピン海プレートに対する動きを示す。
- ・ 推定される滑り量を等値線 (黒実線) で示している (等値線間隔: 3cm)。
- ・ 黒破線は、沈み込むフィリピン海プレート上面の等深線 (弘瀬・他, 2007, 地震2)
- ・ 非定常地殻変動とは2013/2/1-2014/2/1の地殻変動速度からのずれを意味する

地殻変動ベクトルの観測値と計算値の比較 (水平)

推定モーメント

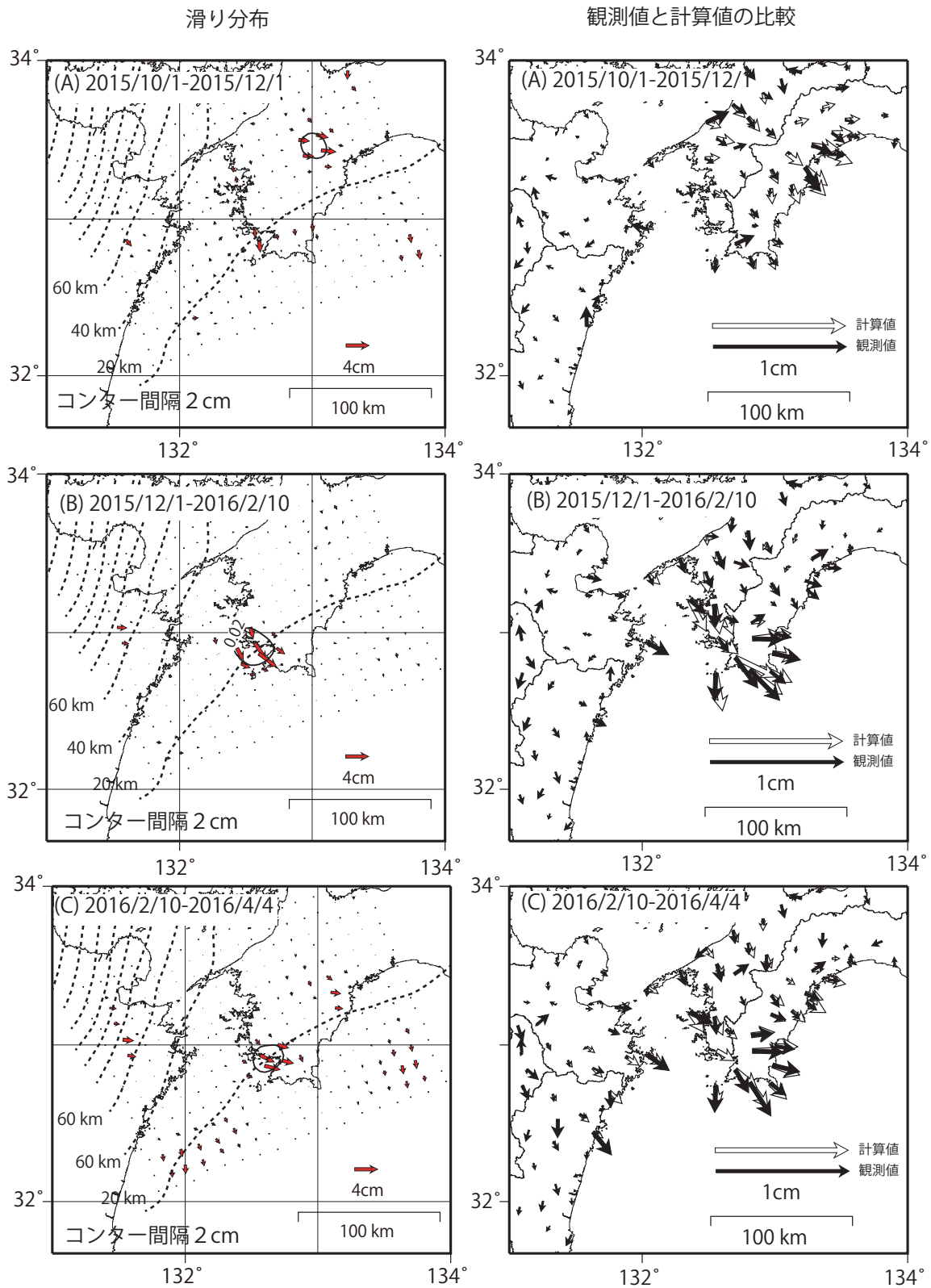


固定局: 三隅 (950388)



推定されたプレート境界面上の滑り分布（2）

非正常地殻変動から推定されるプレート境界面上の滑り分布と観測値と計算値の比較



・非正常地殻変動とは2013/2/1-2014/2/1の地殻変動速度からのずれを意味する

推定されたプレート境界面上の滑り分布（3）

